

記載例

(5条申請)

字削除

字加入

農地法第5条第1項の規定によ



実印



みとめ印

○申請者は赤字の部分を入力してください(黒字部分は事務局で記入します)。  
○提出部数は3部です。(譲受人・譲渡人が各1名の場合)

字削除

字加入



実印



みとめ印

(年号) ○○年 ○○月 ○○日

平川市農業委員会会長 殿

Table with columns: 申請者住所, 職業, 氏名, 印. Includes applicant and transferee information.

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

1 許可を受けようとする土地の所在等

Table with columns: 平川市 (大字, 字, 地番), 地目 (登記簿, 現況), 面積 (㎡), 利用状況, 10a当たり普通収穫高 (kg), 耕作者氏名, 市街化調整区域その他の区域の別.

計 0,000 ㎡ (田 0,000 ㎡・畑 0,000 ㎡・その他 0,000 ㎡)

2 転用計画

Table with columns: (1) 転用の目的, 用途, 事由の詳細.

Table with columns: (2) 事業の操業期間又は施設の利用期間, 事由の詳細.

Table with columns: (3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要, 工事計画 (第1期, 第2期, 合計).

3 契約の内容

Table with columns: 権利の種類, 権利の設定・移転の別, 権利の設定移転の時期, 権利の存続期間, その他.

0,000万円 (内訳 △△△△ 0,000万円・内訳 △△△△ 0,000万

5 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等への被害防除施設の概要

(例) 農地との境界へL型よう壁を設置する。

6 その他参考となるべき事項

- 都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条の建築許可を要しないものである。
法第29条 第○○号 該当 法第43条 第1項 第○○号 該当
都市計画法第29条の開発許可を要するものである。 法第34条 第○○号 該当

記載注意

- (1) 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
(2) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の名称をそれぞれ記載する。
(3) 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたる場合等で、工事期間が区分できるときは工事計画を期別に記載する。

平農委指令第○○号

農地法第5条第1項の規定により次のとおり条件を付して許可します。

○○年 ○○月 ○○日

平川市農業委員会会長

許可の条件

- 1 申請書に記載された事業計画に従って事業の用に供すること。
2 事業完了後は、その旨速やかに報告すること。
なお、許可に係る工事が完了するまでの間、本許可の日から3か月後及び1年ごとに工事の進捗状況を報告すること。
[ 教 示 ]

この処分に不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して60日以内に平川市農業委員会に対して行政不服審査法による異議申立てをすることができます。
処分の取消しの訴えは、この処分についての異議申立てに対する決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、平川市農業委員会を被告として(会長が被告の代表者となります。)、提起することができます。
なお、処分の取消しの訴えは、この処分についての異議申立てに対する決定を経た後でなければ提起することができませんが、①異議申立てがあった日から3か月を経過しても決定がないとき、②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるために緊急の必要があるとき、③その他決定を経ないことにつき正当な理由があるときは、決定を経ないで処分の取消しの訴えを提起することができます。

注意事項

申請書に記載された事業計画(用途、施設の配置、着工及び完工の時期、被害防除措置等を含む。)に従ってその事業の用に供しないときは、農地法第51条の規定によりその許可を取り消し、条件を変更し、若しくは新たに条件を付し、又は工事その他の行為の停止を命じ、若しくは原状回復の措置等をとるべきことを命ずることがあります。